

# ぎょうだ ふるさと 検定

おめでとうございます

## 問題

N05. 行田市には多くの足袋蔵が残されていますが、その中で現在「そば屋さん」として活用されている足袋蔵は、次のうちどれでしょう？

ア. 忠次郎蔵    イ. 今津蔵    ウ. 時田蔵

## 正解 ア

「忠次郎蔵」は、大正14年(1925年)に建てられた二階建ての土蔵造りの建物で、かつては足袋の原料を扱う「小川忠次郎商店」の店舗兼住宅として使われていました。昭和初期に完成したこの蔵は、行田の足袋産業が最も盛んだった時代を象徴する近代化遺産です。現在は、NPO法人「忠次郎蔵」によって保存・活用され、手打ちそば店「忠次郎蔵」として営業中。足袋蔵の再活用モデルとしても注目されており、歴史と味を同時に楽しめるスポットです。



[https://www.city.gyoda.lg.jp/soshiki/shougaigakusyubu/bunkazaihogo/gyomu/rekishi\\_bunkazai/1/2326.html](https://www.city.gyoda.lg.jp/soshiki/shougaigakusyubu/bunkazaihogo/gyomu/rekishi_bunkazai/1/2326.html)

行田市 HP より